



目黒のさんま祭25周年記念

新作落語コンテスト

結果発表

目黒のさんま祭25周年を記念して、目黒とサンマをお題にした新作落語コンテストに47作品の応募があり、そのうち6作品が決勝に進みました。感染症対策のため、オンライン配信となった決勝大会では、アマチュアとは思えない落語が披露されました。

決勝大会の落語は、区公式YouTube「めぐろTV」(コード①)でご覧になれます。力作ぞろいの目黒の新作落語を、ぜひお楽しみください。

目黒区民まつり実行委員会事務局(文化・交流課内、☎5722-9278、FAX5722-9378)



①



◀25周年を記念して新しくなった祭りの法被(はっぴ)。桜とサンマをあしらっています

最優秀賞

趣家と太郎さん

演目名「さんまになりたい」



大好きな「サンマ」をテーマに、新作落語を作りました。もし、サンマになったらこういう気持ちなんじゃないかと、空想しながら演じています。サンマの所作は、見てもらった友人たちに好評でした。受賞できて光栄です。落語には無条件に笑わせてくれる魅力があると思っています。多くのかたに楽しんでいただければうれしいです



審査員特別賞

俺亭きりりさん

演目名「目黒のサンバ」



オンライン配信でご覧になるかたにも楽しめるよう、大きな動きを取り入れるようにしてつくりました。冒険した内容の落語なので受賞できてうれしいです

あらすじ

生まれ変わったらサンマになりたい!と思うほど、サンマが好きな若者、野村。そんな野村が、ある日本当にサンマに生まれ変わることに。人間時代の知識を生かして、漁業の網をかいぐり、かいぐり30年。しかし、ついに漁業の網に捕まってしまいます。元人間で今はサンマの野村の運命やいかに!

熱のこもった
落語コンテスト
の様子

決勝大会で落語を披露した
最年少8歳の山光亭ひかりさん



▲千吉夜舞歌さん



▲寿々川亭遊若さん



優勝はできなかったけど、決勝に出られてうれしかったです。また次に落語のコンテストに出られたら、悪党になりたいシーズン2をやりたいです



▲参遊亭遊助さん

難しいお題でしたが、多くの応募をいただきました。決勝進出の6人は堂々と落語を披露し、笑いをとっていました。ライブ配信をご覧になっていないかたは、ぜひめぐろTVで決勝大会の落語をお楽しみいただきたいと思います

審査員からの講評

決勝に残った落語はどれも素晴らしかったです。プロがそのままやっても十分笑いがとれるものが多かったです。コロナ禍で我慢のときが続いていますが、今後も落語で目黒を盛り上げていただければうれしいですね!



三遊亭れん生



春風亭柳枝

さんゆうてい・れんしょう
今年3月に真打に昇進し、三遊亭めぐろから、れん生に改名。改名前の名前からも分かるように、目黒区出身。

しゅんぷうてい・りゅうせ
今年の3月、真打昇進を機に、大名跡の9代目春風亭柳枝を、62年ぶりに襲名。寄席のほか、ラジオ、テレビなどでも活躍。目黒区出身。

ぜひ!教えてください

コロナとともにあった2021年。 皆さんにとってどんな年でしたか?

目黒区報課区報係

(☎5722-9486、FAX5722-8674)

めぐろ区報12月15日号では、特集「2021年の振り返り」を掲載予定です。区民の皆さんからコロナ禍で変わった日常などのアンケートをとり、2021年に起こった出来事を振り返りながら、区報で紹介しします。ぜひ、皆さんの思いを聞かせてください。

アンケート提出方法 区HPまたは郵送(提出期限は、11/15まで)

●区HP(コード②)



②

●郵送 めぐろ区報12月15日号特集と明記のうえ、質問①～⑤の回答、年齢、性別を記入し、広報課区報係(〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉)へ

質問

- ①2021年で印象に残っていることは
- ②コロナ禍で、2021年と2020年とで異なった点は
- ③あなたが考える「新しい生活様式」とは
- ④ウィズコロナだからこそ得たもの、気付けたこと、また失ったものは
- ⑤2022年に期待したいことは

